鳥谷　尚子（メゾ・ソプラノ）

Shoko Toya (Mezzo-soprano)

松江市出身。

武蔵野音楽大学大学院修了後、2015年に渡欧し、ウィーン国立音楽大学大学院研究科オペラ研究領域を満場一致の最優秀で首席修了した。第65回全日本学生音楽コンクール大学の部第1位及び日本放送協会賞受賞。

シェーンブルン宮廷歌劇場《オレステ》に出演して欧州デビューを飾り、《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベッラ、《カルメン》のタイトルロールなどを歌うほか、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第9」などのコンサートにもソリストとして出演した。